



☆地域医療福祉連携室長あいさつ

平素より大変お世話になっています。

住民の方々が地域で安心して暮らしていくためには、医療・福祉は、社会にとって必要不可欠なインフラとなります。その体制作りには、医療者、福祉関係者、行政等が相互に連携することが重要となります。しかし長い間、当院は担当部署に選任する人員を配置できなかったこともあり、コミュニケーション不足となり、皆様にご迷惑をかけていたこともあったと思います。

平成24年4月、当院の地域医療福祉連携室に、専従の退院調整看護師1人が配属され、また、事務部門も強化されました。地域医療福祉連携室の重要な役割は、地域に開かれた窓口となることであり、医療・福祉施設からの紹介患者の受け入れ、入院患者の退院調整、地域医療連携パス、患者相談、他機関との情報共有等その業務は多岐にわたっています。また、平成24年度から、定期的に地域連携連絡会議が開催されており、お互いの情報提供と意見交換を行っています。この会議のおかげで、関係者がお互いに顔の見える関係を作ることができ、さまざまな地域のニーズを知る、良い機会となっています。また、昨年度行われた当院看護師の福祉施設での研修では、医療機関しか知らない私たちにとって、福祉施設で行われていることや退院後の患者さんの様子を知ることで、多くの”気づき”がありました。何よりも病気を中心に患者を診ていた私たちに、退院後の生活の視点が加わったことで、より個々の状況に沿った治療計画、看護計画が立てられるようになってきていると思われます。また、気仙地域医療連携パス検討会では、医療圏を越えた医療機関とも連携し、時に施設見学をさせていただくことで、視野が広くなり、多くの教えがあります。

これからの気仙地域の医療・福祉の在り方を考える時、全国と同様に、少子高齢化と人口減少、地域包括ケア、地域医療構想による病床削減が課題であり、キーワードは、地域連携となります。当院の地域医療福祉連携室がその窓口として、役割を果たしていけるように進めていきたいと考えております。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

地域医療福祉連携室長 洵向 透

☆地域包括ケア病棟について

当院では、平成26年12月から3東病棟を地域包括ケア病棟（36床）として運用しております。地域包括ケア病棟とは、急性期治療（病気やケガに対してさまざまな治療を行うこと）が一段落し、病状が安定した患者さんに対して、治療とともに在宅復帰に対する支援を行いながら、退院後に安心して生活を送っていただく準備をする病棟です。

通常、急性期医療を経て、症状が安定した患者さんには早期に社会復帰できるよう退院を促進していますが、在宅での生活に不安をお持ちの方等ですぐの退院は困難な方もおります。そのような患者さんが安心して退院し社会復帰ができるように支援するのが地域包括ケア病棟です。

地域包括ケア病棟に入院する患者さんの条件としては、急性期の治療が終了し数週間で退院が見込まれ在宅へ退院を予定している方となります。詳細は地域医療福祉連携室まで問い合わせください。

☆気仙がんを学ぶ市民講座の開催について

当院は地域がん診療連携拠点病院に指定されております。

地域がん診療連携拠点病院の事業のひとつとして、地域住民の方々を対象に公開講座を開催しております。第9回目の公開講座を次のとおり開催しますので多数の方の参加をお願いします。同じテーマで大船渡市、陸前高田市及び住田町を会場に開催しますので、ご都合に合わせて参加をお願いします。

【大船渡会場】

日時：平成27年12月21日（月）18時30分～20時30分（講演19時開始）

会場：大船渡市総合福祉センター 大会議室

【陸前高田会場】

日時：平成27年12月17日（木）17時30分～19時30分（講演18時開始）

会場：陸前高田市コミュニティホール 大会議室

【住田会場】

日時：平成27年12月18日（金）18時00分～20時00分（講演18時30分開始）

会場：住田町農林会館 多目的ホール

《プログラム》

第1部 「乳がんを治す」 講師：岩手県立大船渡病院 副院長 中野 達也（外科医師）

第2部 「前立腺がんを治す」 講師：岩手県立大船渡病院 泌尿器科医師 五十嵐 大樹

〔お知らせ〕

がん患者さんとご家族が自由に語り合える場所としてがん患者サロン「よりどころ」を毎月第2土曜日に開催しております。

お問い合わせ 岩手県立大船渡病院がん相談支援センター TEL：0192-26-1111

FAX：0192-27-9285

☆地域連携連絡会議を開催しました

今年度第3回となる地域連携連絡会議を11月24日（火）14時から開催しました。

地域連携連絡会議は、当院と気仙地域の病院・介護施設・行政機関等との連携を深めることを目的に平成24年9月から始まり、3か月に1回開催しています。

今回は、介護保険申請の対応についてや、新しく作成した連携シートの運用について、さらに各市町村の包括支援センターからケースを紹介をして頂き、課題の検討を行いました。

次回の開催は、来年2月末を予定しております。

皆様の参加をお待ちしております。



☆患者さまの受付について

当院では、現在泌尿器科・呼吸器科・神経内科において、新患については紹介状をお持ちの患者さまのみ、再来については予約患者さまのみの診療としております。また、来年4月からは内科・循環器科においても同様の外来の診療体制とさせていただき予定としております。

気仙地域の急性期医療（入院、検査、手術等）を担う病院として、診療体制を充実させることを目的としておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

なお、救急患者については24時間体制で診療を行っています。

☆スタッフ紹介

室長	漕向	透（統括副院長兼診療情報管理室長兼医師事務支援室長兼）
室次長	大浦	俊美（事務局次長兼）
室員	遠藤	ひろみ（主任医療社会事業士）
	阿部	遼介（医療社会事業士）
	佐藤	智絵美（医療社会事業士）
	小松	登美子（主任看護師）
	鈴木	健礼（医事経営課主事）
	大久保	皓平（医事経営課主事）
	鈴木	浩子（医事経営課臨時職員）

これからも地域の皆さまにより良い医療を提供できるよう活動を続けてまいります。
ご指導のほどよろしくお願いいたします。

岩手県立大船渡病院 地域医療福祉連携室

〒022-8512

岩手県大船渡市大船渡町字山馬越10番地1

TEL 0192-26-1111（代表）内線6788

FAX 0192-27-7170（地域医療福祉連携室専用）

病院ホームページ <http://oofunato-hp.com/>